

職層研修「新任研修（記念講演）」

【実施日時】	4月8日（月） 14：20～16：30
【研修会場】	東京武道館（足立区綾瀬3-20-1）
【受講決定者数】	2,244名
【研修内容】	<p>講義1 区役所ってどんな職場？区民に身近な行政機関として</p>  <p>講師 特別区長会会長・新宿区長 吉住 健一 氏</p> <p>講義2 パラリンピックへの挑戦を通してみる世界</p>  <p>講師 パラスポーツ選手 高桑 早生 氏</p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> 行政機関の課せられる課題には様々なものがあり、それを限られた資源、マンパワーから実現させなければならないという大変さとそれに対する職員としての使命感を改めて感じさせられました。まだ入区したばかりで右も左も分からない状態ですが、区民の要望に迅速に対応出来る立派な職員になれるよう頑張っていきたいです。 今後区役所で働いていくにあたって必要な心構えについて見つめ直す機会になりました。区民の方々のために持続的なサービスを提供していくにはどうするか、個人個人が考えていくべきだと思いました。 パラリンピックやパラスポーツについて具体的な知識はなかったので、スポーツとの違いや障害度合いで組み分けされていることなどを理解するこ

	<p>とができました。また、高桑選手が障害を抱えながらも、それを感じさせないような生き生きとした笑顔でお話されていたことが印象的でした。私も自分の置かれた場所でできることを探し、精一杯働いていこうと思いました。</p> <ul style="list-style-type: none">・人それぞれが出来ることにフォーカスをするという言葉が心に残りました。まだ新規採用職員として、職場でも出来ることが限られている中で、まずは自分が出来ることを精一杯やろうと勇気づけられました。
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------